

電気設備に関する工事に必要な安全性と正確性を競う

電工とは、ビルや工場、一般家庭の電気設備の工事のことです。スイッチやコンセントの取り付け、産業用機械や照明への配線、電線を保護するための配管などが主な仕事です。競技では、これらの仕事に直結する技能を競います。一箇所でもミスをすると停電になってしまうばかりか、火災や事故につながることも。そのため、安全に確実に配線し、電気を安定して供給できるようにする必要があります。現場で臨機応変に対応できる判断力も重要であるなど、さまざまな能力が求められます。



2021年大会
競技課題

競技について 競技時間:1日／5時間20分

競技の課題は、電工の代表的な工事である「金属管工事」、「合成樹脂管工事」、「ケーブル工事」、「PF管工事」、「ダクト工事」、「金属線び工事」を組み合せた内容。そのなかに、各種制御機器を用いたモータ制御や、小型PLC(プログラマブルコントローラ)を使った電灯制御のプログラミングも含まれています。また、競技当日まで明らかにされない内容や、事前公表から変更される部分もあります。

競技職種と生活との関わり

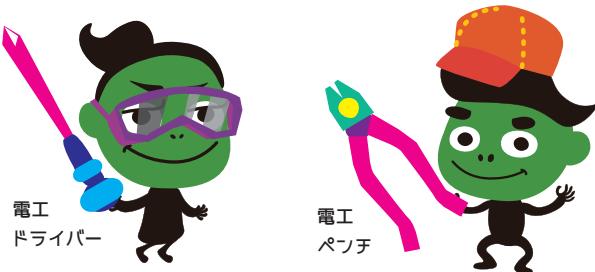
部屋の明かりを灯す、家電製品を使う、工場の電気機械を動かす。これら全てには、電気が必要です。その電気を運ぶ電線を配線し、電気機器を使えるようにする職種が、「電工」です。世の中で使われている機械や設備は、電気を使っているものがほとんどのため、電工職種の仕事は、まさに私たちの生活にとってなくてはならない職業と言えます。活躍の場は、建設工事や工場の設備保守、鉄道会社の電気工事、防犯設備の設置、情報通信系の工事など多種多様です。

前回大会金メダリストからメッセージ!

技能五輪に出場できるチャンスは少ないのですが、全力で大会に臨んでもらって、ぜひ、優勝を目指して頑張ってもらいたいと思います!



一本嶋 優さん
(株)関電工 東京営業本部
東京支店 中央支社



中も外もキレイに正確に作り上げ、 安全な電気設備を作る!

施工条件に従って、正確にかつ美しく工事を行うのがポイント。綺麗に仕上げるということは、外観が良いということだけでなく、安全で使いやすい電気設備にするという意味も含まれています。制限時間内に課題を完成させるためには、工程や作業の効率化が欠かせません。作業の進め方をち密に計算し、無駄のない作業を心がけることで、ミスも少なくなります。



清水 洋隆主査
職業能力開発総合大学校